

VRで施設の見学

日本老人福祉財団

日本老人福祉財団（中央区、青木雅人理事長）が運営する有料老人ホーム「ゆうゆうの里」（京都府宇治市）では、入居検討者がVRを利用して

部屋の様子を確認できるシステムを導入した。

入居検討者は自宅のパソコン上で閲覧することができ、募集担当者と同じ画面を見て、質問などに答え、施設見学をサポートする。居室の寸法が映像に表示され、家具の配置を検討しやすいため、好評を得ている。

